

福祉生活病院常任委員会・陳情

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
2年ー22 (2.8.19)	子育て・人財	<p><b>私学助成に関する意見書の提出について</b></p> <p>▶陳情理由</p> <p>本県の私立学校（高等学校、中学校、幼稚園）は、各々の建学の精神に基づき、特色ある教育を積極的に展開し、本県の公教育の発展に寄与している。</p> <p>我が国が少子高齢化に進行する中で今後も持続可能な社会を継続するためには、Society5.0 時代を担う子供たちに、変化に対応し想像力を発揮できる資質・能力を身に付けさせる必要があり、そのための教育環境の整備が最重要課題となっている。</p> <p>今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により、日常生活でのデジタル技術の活用が進み、学校においてもICTを活用した同時双方向型のオンライン授業の取組が推進された一方で、学校間での教育のデジタル化の格差が鮮明になった。</p> <p>今後は、新型コロナウイルスとの共存という「新しい生活様式」において、私立学校が今後とも公教育の発展に貢献していくためには、経常費助成の拡充による学校経営の安定的継続と、これからの公教育の基盤となるICT環境の整備が喫緊の課題となっている。</p> <p>私立学校はこれまで、授業料等の改定は極力行わず様々な自助努力を続けてきたが、この上更にICT環境を整備し、教室及び体育館の換気・冷房設備等の整備を図るには、私立学校にとって限界とも言える状況にある。</p> <p>我が国の将来を担う子供たちの教育環境の整備には、公教育の一翼を担う私立学校に対する助成措置の拡充が不可欠であり、このことは、各都道府県の所管事項であるものの、我が国の将来の発展に重要な役割を果たす教育に関する</p>	<p>一般社団法人鳥取県私立学校協会 会長 野田 修</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>本会議(R2. 10. 8)委員長報告 会議録暫定版</b></p> <p>本県では、私立高等学校等に対し、経常費や校舎等の改修にかかる経費などの補助を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンライン授業が推進され、ICT機器など教育環境の整備が課題となっているところです。</p> <p>また、就学支援について、本県では、私立高等学校等の生徒に対し、国の就学支援金制度に上乘せの補助を行うとともに、私立中学校の生徒に対しても、高等学校等の就学支援金制度の基準に合わせて補助を行っているところでありますが、私立中学校の生徒に対しても、教育を受ける権利の保障等の観点から、私立高等学校等と同様に、国において就学支援金制度を創設するべきであると考えことから、採択と決定いたしました。</p> </div>	採 択

## 福祉生活病院常任委員会・陳情

		<p>る事柄であり、国の全面的な財政支援が求められる。</p> <p>▶陳情事項</p> <p>鳥取県議会から政府及び国会に対し、私立高等学校等の教育の重要性に鑑み、教育基本法第8条の「私立学校教育の振興」を名実ともに確立するため、現行の高等学校等の私学助成に係る国庫補助制度を堅持し一層の充実を図ることを求める意見書を提出すること。</p>		
--	--	---	--	--

## 福祉生活病院常任委員会・陳情